

文具売場の宣伝媒体

～奈良の文具店 Office KING の事例～

文具を求める客のほとんどは、店頭で商品購入を決定し、さらに購買決定の時間は非常に短いという。メーカー側は売られる現場を想定した PR 媒体を提供し、小売店も顧客が商品を一目見て買いたくなるような表現方法を考えることが重要になる。

そこで、実際の店舗で観察することにした。お邪魔したのは、近鉄奈良駅のすぐ近くにあり、多くの奈良女大生もお世話になっている文具店オフィスキング Office KING さんである。

企業作成の広告／キャッチコピーの有無／商品パッケージ／広告デザイン／手書き POP などの諸点に注目しながら、5つの品目について紹介したい。

文房具店の商品陳列・ポップ

品名	メーカー	陳列の様子	特徴
Post-it シルエットノート（付箋紙）	スリエムジャパングループ		<ul style="list-style-type: none"> ・文字は「強粘着」の文字と、商品名のみ。 ・パッケージは、付箋紙の色と、形がよく見えるデザイン ・4枚の商品使用シーンのイメージ画像⇒「誰が」「どのようなシーンで」「どのような便益を」得るのかという、商品コンセプト、顧客イメージが明瞭化していると思われる（＝「母親」が「子供への伝言」に使用し、「親子のコミュニケーション」を実現、など） ・手書き POP：独自ポップで言葉を添え、オフィス用の付箋紙ではないことを明確化＝「日々のコミュニケーションにスマイルをプラス」「伝言にぴったりです」「気分に合わせてカラーをチョイス」

<p>マグフラップ(クリップボード)</p>	<p>キングジム</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・使用シーンをビジュアル化した広告写真 ・PR文「マグネットの力で紙をめくったまま固定できるクリップボード」 <p>⇒この商品最大の強みであり、他製品との差別化であるデザインをシンプルにアピールしている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・追加の宣材：受賞製品であるという付加価値をの周知（＝第27回日本文具大賞デザイン部門優秀賞受賞）
<p>PuniLabo (スタンドペンケース)</p>	<p>リヒトラブ</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・メーカー提供のポップ自体の商品画像は小さめに、実物メイン ・各種類のデザインが見やすいようにひな壇型に陳列 ・パッケージは背面以外透明で、中身がよく見える ・スタンドにすることができることもポイント <p>⇒特長の可愛らしいモチーフ、スタンドにできるという機能性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手書き POP:「スタンドペンケースのアニマルシリーズです」と言葉を添え、親しみやすさを演出している。

<p>mt (マスキングテープ)</p>	<p>カモ井加工紙</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・柄が見やすいように配置 ・メーカ提供宣材：新しい柄のマスキングテープのイメージ画像 ・「クリップタイプのマスキングテープカッター」(コクヨ)も一緒に並べてある ・実際にマスキングテープにクリップタイプのカッターを使っているものを吊るしてある <p>⇒マスキングテープの柄の魅力は、購入の際重要な動機になるので、アピールがなされている</p> <p>⇒付属品、派生商品も一緒に顧客に見てもらえるような陳列が工夫されている</p>
<p>ハイテックコロト</p>	<p>P I L O T</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・ボディとレフィルをセットで分けて配置 ・さらに、太さや色数ごとに分けてある ・項目は、ぱっと見てすぐ分かりやすいようになっている。欲しい種類のレフィル、ボディが見つけやすい。 <p>⇒こうしたペン類は、太さや色などのバリエーションが多いため、顧客に見やすい陳列が意識されているのではないかと</p>

*撮影させていただいた、奈良市小西さくら通り商店街の文具店 オフィスキング Office KING さまには心より御礼申し上げます。

■ 本稿書誌情報 ■

本稿は無記名原稿

『文具に関する論考と企画：奈良女子大学文具ゼミ 2020』

(2020年度「文化社会学演習」WEB版報告書) <https://bungu-narajo.org/>

2020年8月1日 編集・発行 国立大学法人奈良女子大学文学部

人文社会科学文化メディア学コース 小川伸彦研究室編

〒630-8506 奈良市北魚屋西町 E-mail ogawanobuhiko@cc.nara-wu.ac.jp